

世界へ発信!

# 北の縄文だより

vol.9



JOMON JAPAN

～みんなの知らない「JOMON World」～

社会教育課社会教育・文化財グループ (☎ 74-3010)

## 「JOMON 世界遺産講座&JOMON 体験事業 in 洞爺」を開催しました!

3月25日、洞爺総合センターで、「JOMON 世界遺産講座&JOMON 体験事業 in 洞爺」(アプタ・フレナイの会、洞爺湖町教育委員会共催)を開催しました。

入江・高砂貝塚から離れている洞爺地区で、縄文文化に触れる機会を増やし、講座や体験を通して世界遺産の価値や魅力を知ってもらおうと開催し、約40名の参加がありました。

洞爺湖町の角田学芸員による「JOMON世界遺産講座」では、「世界遺産」が、エジプトのアブ・シンベル神殿をダム建設による水没から守るために始まったことや、「北海道・北東北の縄文遺跡群」の特徴について講演しました。



JOMON 世界遺跡講座

縄文ゲームコーナーでは、縄文パズルやホタテガイ神経衰弱などを行い、多くの子どもたちが楽しんでいました。



ホタテガイ神経衰弱

「JOMON体験事業」は、小学生から大人まで、約20名の方が、勾玉作りに挑戦しました。また、入江・高砂貝塚から出土した土器や石器、動物の骨などの展示も行いました。展示の中には、触れるコーナーもあり。来場者は本物の縄文土器や縄文人が食べたイルカの骨に触れ、縄文時代について、楽しく学んでいました。



勾玉作り



出土された動物の骨、土器



## 「TOYAKO 縄文ガイドの会」誕生!

「TOYAKO縄文ガイドの会」は、昨年、入江・高砂貝塚でガイドを行っていた方々が中心となり、令和5年3月26日に設立されました。

入江・高砂貝塚の魅力をより多くの方に知っていただくため、遺跡でのガイド活動を中心に、学習会や他地域の縄文ガイド団体との交流など、様々な活動を行っていきます。

会では、会員を募集しています。縄文文化が好きな方、ボランティア活動に興味がある方など、どなたでも大歓迎です!

興味のある方は、入江・高砂貝塚館 (76-5802) へお気軽にお問い合わせください。



「TOYAKO 縄文ガイド会」のみなさん